



2013年11月20日

Press Release

楽天証券株式会社

～ 米国株式取引がより便利に ～

取引の円貨決済開始と買付け単位変更のお知らせ

新サービス対応のマーケットスピード Ver12.1 もリリース

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区、以下「楽天証券」）は、多くのお客様からのご要望にお応えし、2013年11月25日（月）（現地取引日）の注文受付分から、米国株式取引の円貨決済サービスを開始いたします。

今回の対応により、事前に米ドルへの為替振替え取引が必要となる従来の外貨決済だけでなく、日本円から米国株式を直接取引することが可能になります。

また、同時に米国株式の買付け単位を10株から1株に変更いたします。これまで、アップル株やグーグル株など、数十万円からでしか買付けできなかった銘柄が、数万円から買付けできるようになります。

さらに、楽天証券のトレーディングツール「マーケットスピード Ver12.1」を2013年11月23日（土・予定）にリリースいたします。

今回の米国株式取引の新サービスに対応するほか、市況情報など一部画面のフォントサイズ変更や、マイページの一括エクスポート・インポートなど、お客様から頂いたご要望を反映し、より視認性や操作性を高める機能を追加しております。

楽天証券は引き続き、お客様からのご要望やご意見にお応えし、より良い投資環境をご提供すべく、お客様の利便性と満足度向上に努めてまいります。

■ □米国株式取引新サービスの注文受付開始時間 □ ■

■ 円貨決済

- ・ 2013年11月25日（月） 17時15分以降

■ 米国株式の買付け単位変更（10株から1株）

- ・ 外貨決済：2013年11月25日（月）15時以降
- ・ 円貨決済：2013年11月25日（月）17時15分以降

■ □マーケットスピード Ver12.1の概要 □ ■

■ ダウンロード開始日

2013年11月23日（土）予定

■ 主な機能

1. 米国株式取引の円貨決済に対応

2013年11月25日（月）（現地取引日）からサービスが開始される米国株式取引の円貨決済に対応し、注文画面上に、「円貨決済」と「外貨決済」の項目が表示され、選択できるようになります。

2. 一部画面のフォントサイズ変更機能を追加

「市況情報」および、「ザラバ情報1」と「ザラバ情報2」画面において、3段階のフォントサイズ調整が可能となります。

3. マイページの一括エクスポート・インポート、キャッシュサイズの設定機能を追加

- ・ 従来は個別にマイページの登録データのエクスポートとインポートを行うことができたが、一括で行う機能を追加し、操作性が高まります。
- ・ 環境設定で指定できるキャッシュサイズの選択肢に500MBを追加し、過去に検索した情報をより多く保存できるようになります。

その他詳細は楽天証券ホームページをご覧ください。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（楽天証券ホームページ）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会